令和４年度の維持管理の概要

１　流域関連公共下水道整備の状況

処理区域面積は令和３年度末より約 876ha 増加し 47,489ha に、処理区域内人口は約３万人増加し約 267 万人となった。

表－１　関連公共下水道流域別整備状況

流域名＼項目		全体計画		令和4年度末				進捗率（面積）	普及率（人口）	水洗化率（人口）
		処理面積 A（ha）	処理人口 B（人）	行政人口 C（人）	処理区域面積 D（ha）	処理区域内人口 E（人）	処理区域内接続人口 F（人）	D/A（%）	E/C（%）	F/E（%）
令和4年度	豊川	6,626	243,930	294,264	5,352	239,898	225,542	80.8%	81.5%	94.0%
	五条川左岸	5,499	204,017	229,256	3,678	176,148	164,357	66.9%	76.8%	93.3%
	境川	12,375	675,996	685,230	9,085	573,877	535,490	73.4%	83.7%	93.3%
	衣浦西部	3,818	212,036	236,258	3,536	207,655	183,129	92.6%	87.9%	88.2%
	矢作川	16,470	858,301	995,154	14,561	812,365	763,175	88.4%	81.6%	93.9%
	衣浦東部	3,008	132,490	141,337	2,432	112,875	90,176	80.8%	79.9%	79.9%
	日光川上流	4,192	246,010	326,634	3,177	197,914	137,696	75.8%	60.6%	69.6%
	五条川右岸	4,257	227,358	279,493	2,368	136,662	97,278	55.6%	48.9%	71.2%
	新川東部	1,740	98,740	100,399	851	58,605	43,289	48.9%	58.4%	73.9%
	日光川下流	4,664	242,900	314,375	2,084	125,853	75,025	44.7%	40.0%	59.6%
	新川西部	1,395	70,960	72,896	365	24,432	17,214	26.2%	33.5%	70.5%
	計	64,044	3,212,738	3,675,296	47,489	2,666,284	2,332,371	74.2%	72.5%	87.5%
令和3年度計				3,668,924	46,613	2,632,483	2,295,184	69.8%	71.8%	87.2%

注 1)　行政人口は、令和５年４月１日現在の住民基本台帳人口を示す
注 2)　処理区域面積は、令和５年４月１日現在の処理開始公示区域の面積を示す
注 3)　処理区域内人口は、令和５年４月１日現在の処理開始公示区域において、令和５年４月１日現在の住民基本台帳人口より算出した人口を示す
注 4)　処理区域内接続人口は、令和５年４月１日現在の下水道接続人口を示す

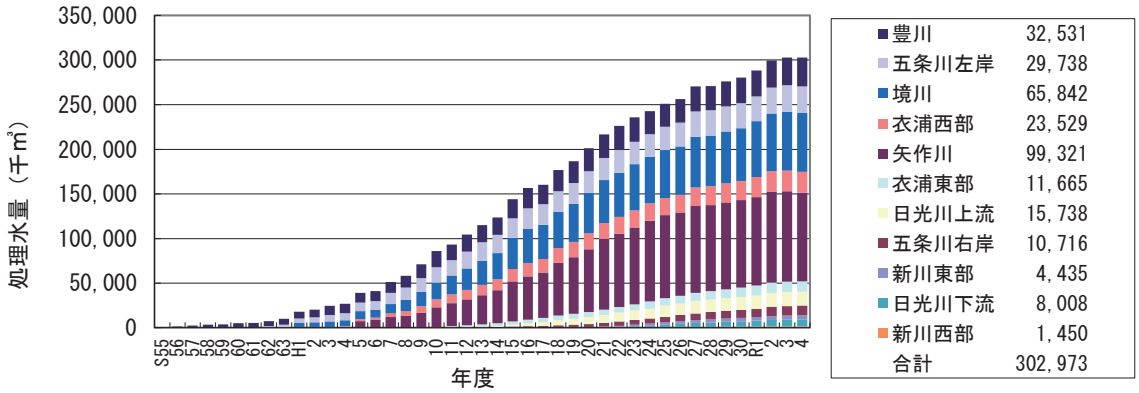
２　処理水量の状況

11 流域合計処理水量は、302,973 千㎥であり、前年度と同程度だった。このうち最も水量が多い流域は矢作川流域の 99,321 千㎥で、全体の約 33％の割合を占めている。

表－２　流域別処理状況

流域名＼項目		処理水量		使用電力量	電力量原単位	脱水ケーキ発生量	処理の内訳（最終形態）		
		年間（千m^3）	1日あたり（m^3）	（千kWh）	（kWh/m^3）	（t）	脱水ケーキ場外搬出（t）	焼却灰（t）	炭化物（t）
令和4年度	豊川	32,531	89,126	14,799	0.45	14,632	553	1,087	－
	五条川左岸	29,738	81,474	13,642	0.46	16,876	66	629	－
	境川	65,842	180,389	23,148	0.35	47,326	17,649	－	－
	衣浦西部	23,529	64,463	12,182	0.52	16,703	2,651	1,294	－
	矢作川	99,321	272,112	40,397	0.41	63,508	1,595	2,268	－
	衣浦東部	11,665	31,959	9,371	0.80	8,467	1,053	－	2,446
	日光川上流	15,738	43,118	8,666	0.55	12,144	12,086	－	－
	五条川右岸	10,716	29,359	5,142	0.48	9,188	7,906	－	－
	新川東部	4,435	12,151	2,362	0.53	3,561	3,552	－	－
	日光川下流	8,008	21,940	3,710	0.46	5,702	5,032	－	－
	新川西部	1,450	3,973	1,166	0.80	1,248	1,238	－	－
	計	302,973	830,061	134,585	0.44	199,355	53,381	5,279	2,446
令和3年度計		303,002	830,145	135,924	0.45	198,514	48,576	4,860	2,607

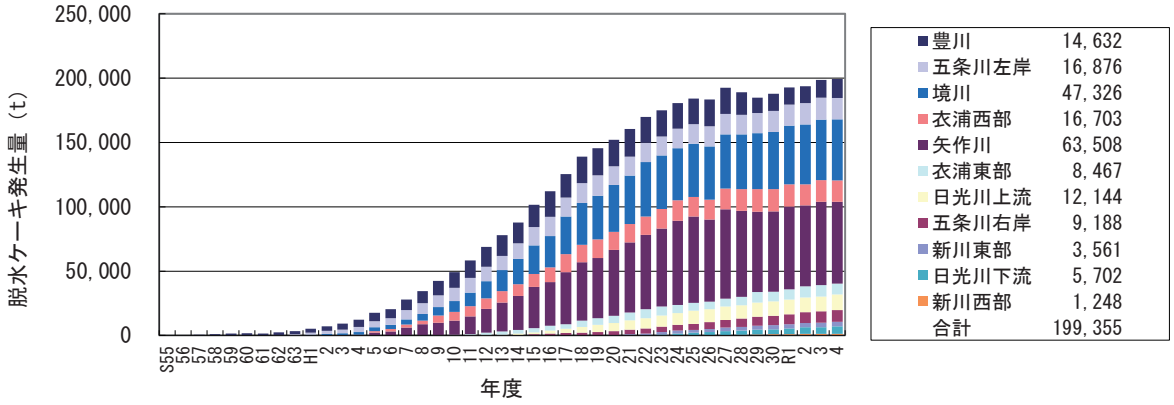
注）脱水ケーキ場外搬出量には、共同焼却のための搬出量を含まない
注）端数処理の都合で、合計と内訳が合わない場合がある
注）使用電力量には他流域から受け入れた汚泥処理分も含む。また日光川下流については弥富ポンプ場分も含む。



図－１　処理水量経年変化

３　発生汚泥の状況

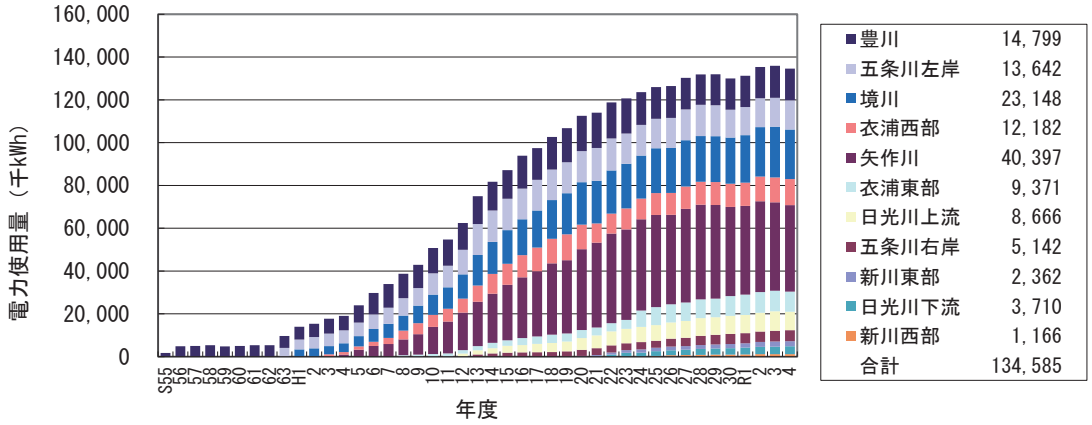
11 流域合計発生汚泥量（脱水ケーキベース）は、199,355t であり、前年度より約 0.4%増加した。このうち最も発生汚泥が多いのは矢作川流域の 63,508t で、水量と同様に全体の約 30%の割合を占めている。



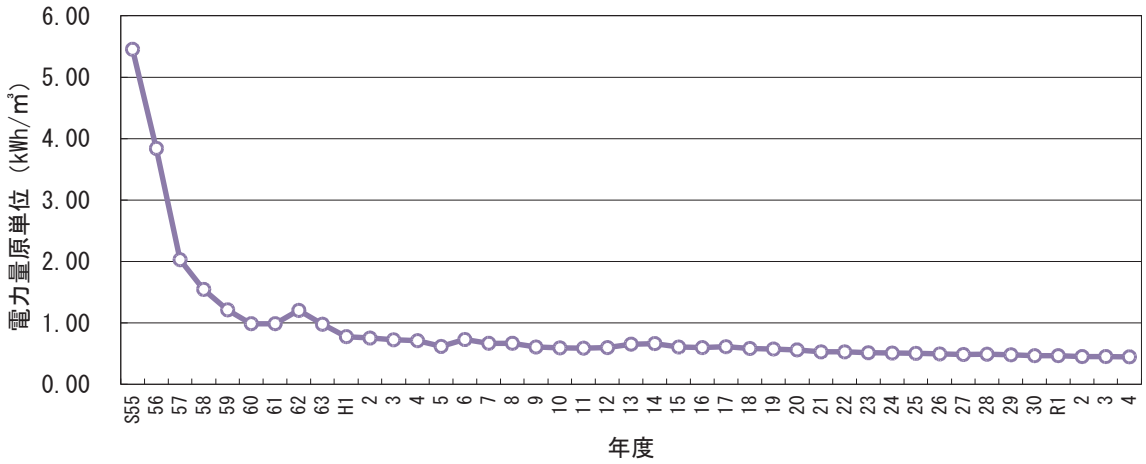
図－２　脱水ケーキ発生量経年変化

４　エネルギー使用の状況

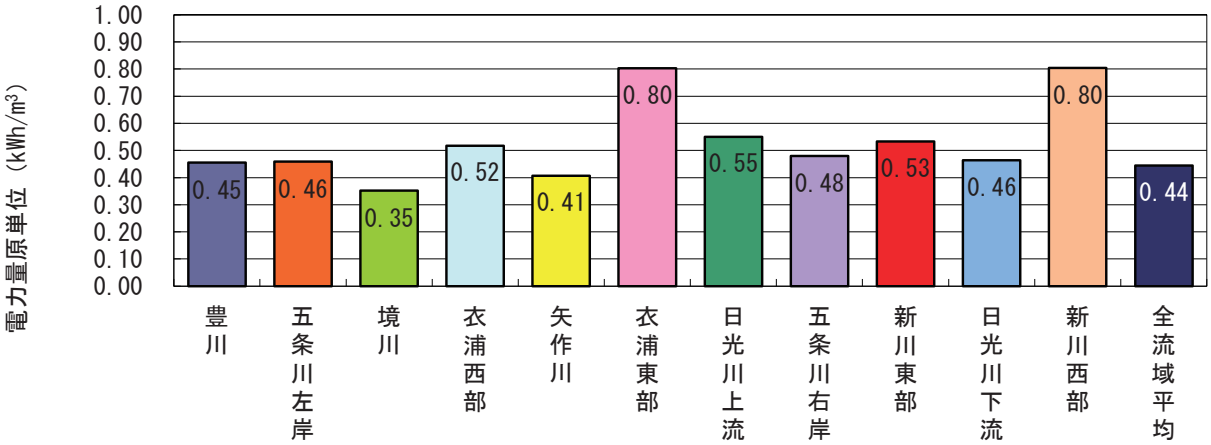
11 流域合計の使用電力量は 133,226 千 kWh であり、前年度より約 2.0%減少した。1 ㎥あたりの電力量を示す電力量原単位について、全流域平均は 0.44kWh/ ㎥であり、昨年度と同程度であった。



図－３　電力使用量経年変化



図－４　電力量原単位　全流域経年変化



図－５　電力量原単位

注）使用電力量には他流域から受け入れた汚泥処理分も含む。また日光川下流については弥富ポンプ場分も含む。

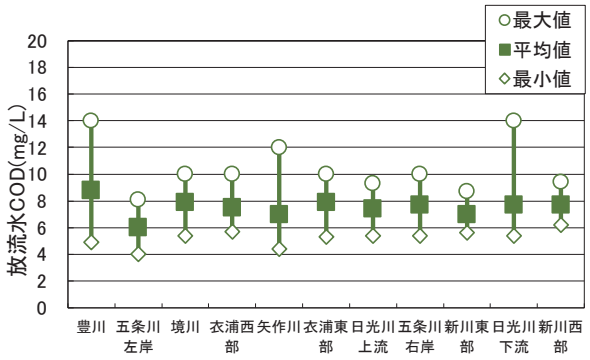
5　水質等の状況

ＣＯＤ、ＢＯＤ、ＳＳ、全窒素、全りんとも水質汚濁防止法、下水道法に定める水質基準を満足するものであった。また、その他の生活環境項目、健康項目についても、いずれも法令基準を満足するものであった。

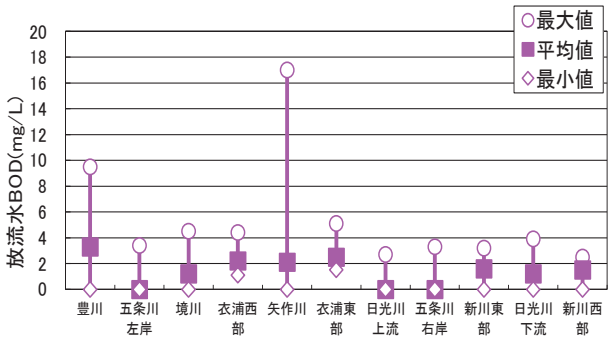
表－３　流域別水質状況

項目 / 流域名	COD (mg/L)		BOD (mg/L)		SS (mg/L)		全窒素 (mg/L)		全りん (mg/L)	
	流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水
豊川	130	8.8	290	3.3	230	1.3	48	8.1	5.8	1.0
五条川左岸	100	6.0	180	＜1	160	＜1	35	6.0	3.7	0.4
境川	110	7.9	250	1.2	150	2.7	43	6.2	5.7	0.5
衣浦西部	160	7.5	250	2.2	230	2.1	49	6.5	7.0	0.5
矢作川	88	7.0	160	2.1	140	＜1	27	8.1	3.9	0.9
衣浦東部	90	7.9	180	2.5	110	2.4	39	4.2	4.9	0.4
日光川上流	110	7.4	190	＜1	170	2.7	41	6.7	4.6	0.1
五条川右岸	130	7.7	210	＜1	180	4.3	41	5.9	4.2	0.3
新川東部	160	7.0	260	1.6	190	2.5	52	3.2	5.7	0.4
日光川下流	77	7.7	230	1.2	74	1.9	29	6.7	6.1	0.4
新川西部	150	7.7	230	1.5	140	2.1	49	3.4	5.1	0.4

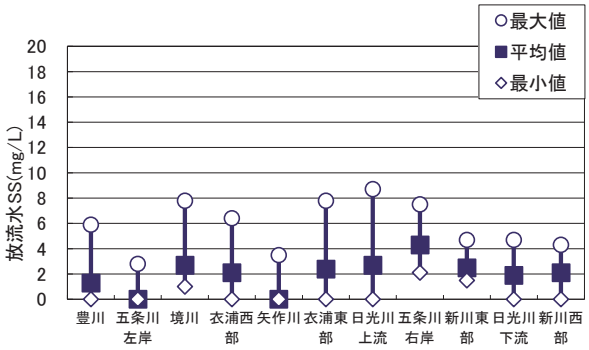
注）数値は年平均値



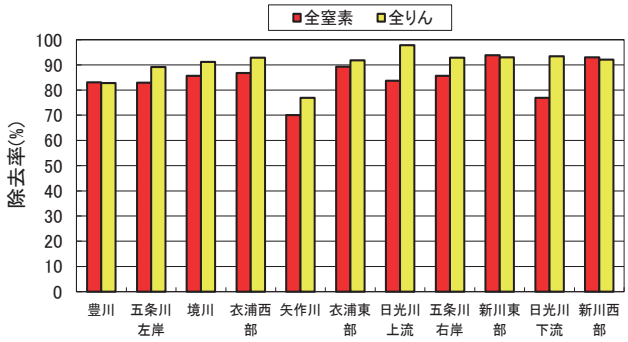
図－６　放流水 COD 濃度



図－７　放流水 BOD 濃度



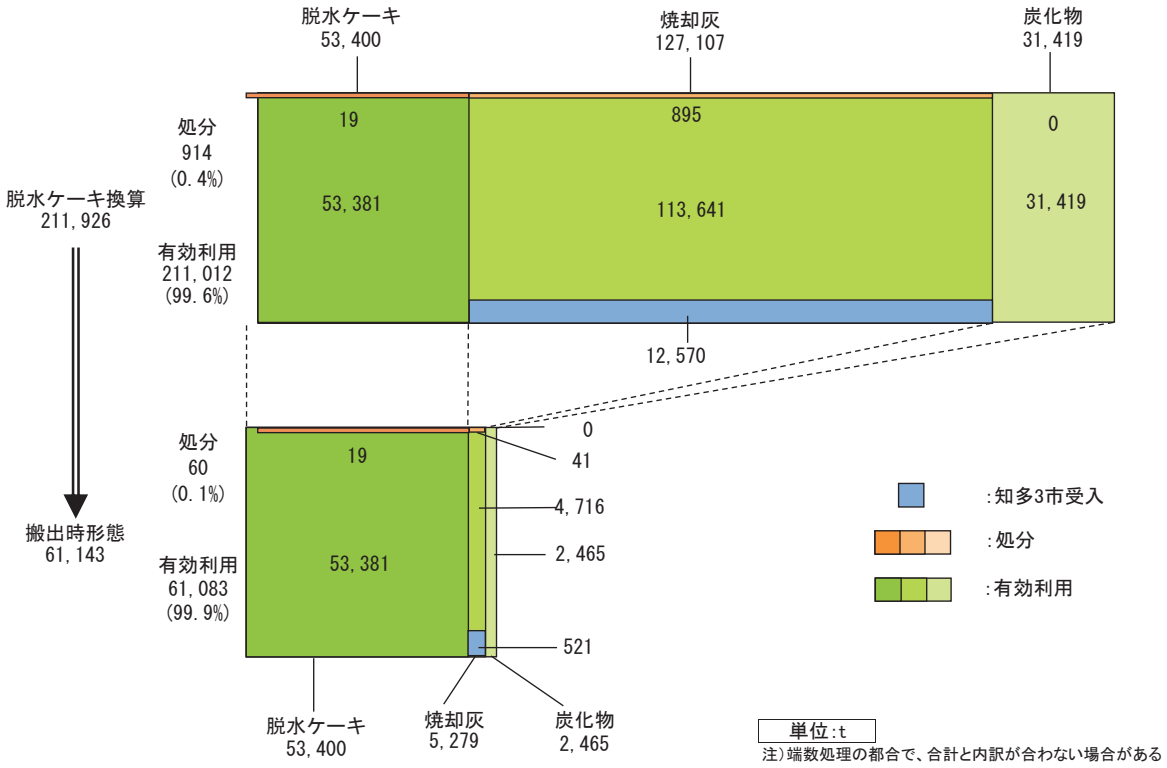
図－８　放流水 SS 濃度



図－９　全窒素・全りん除去率

６　汚泥の有効利用等の状況

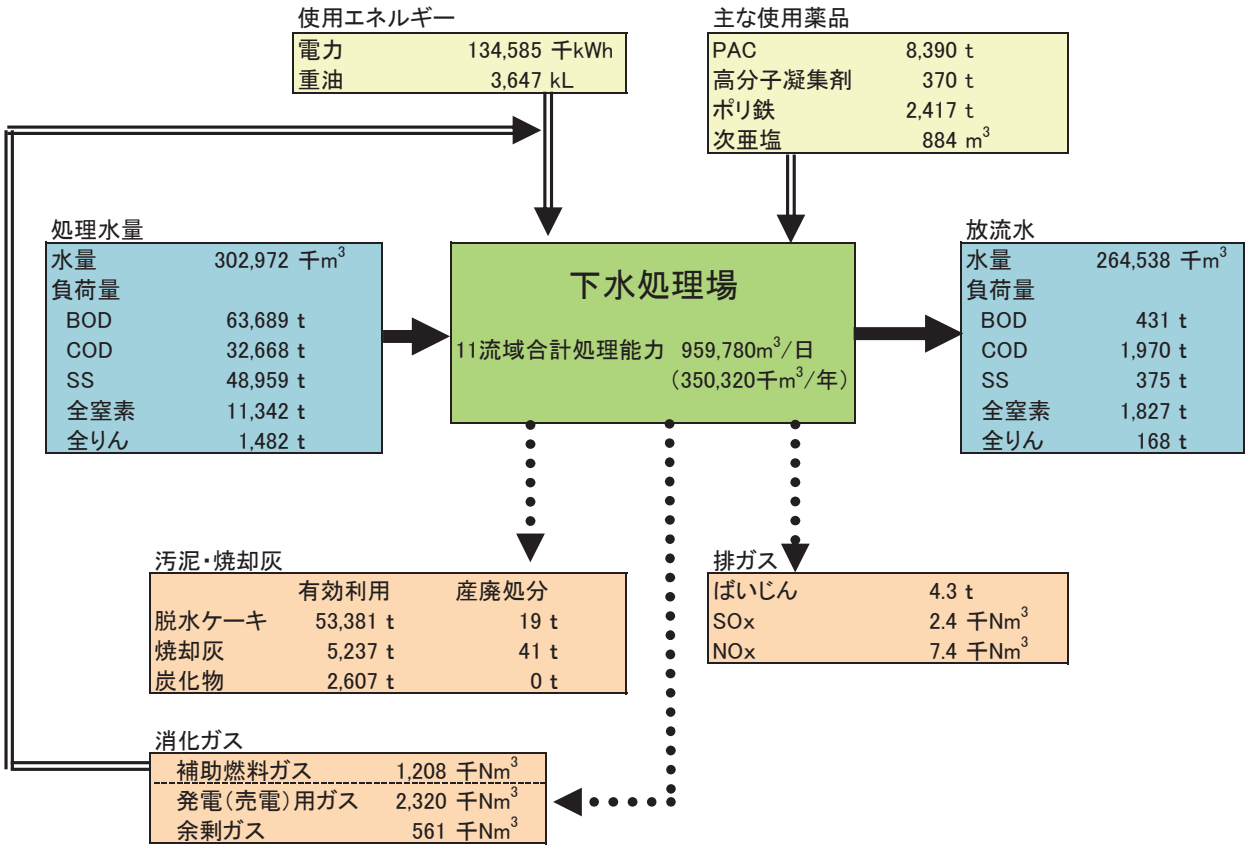
汚泥等発生量 211,926 ｔ（脱水ケーキ換算、知多３市搬入量 12, 570 ｔ含む）のうち、99%以上にあたる 211,012 ｔを有効利用した。脱水ケーキ換算の有効利用率は、昨年度と同等であった。脱水ケーキについては、建設資材原料、肥料原料として有効利用を促進した結果、有効利用量は 53,381t であった。焼却灰についても今年度は 5,237 ｔの有効利用となっている。



図－１０　下水汚泥有効利用状況率

7　物質収支

11 流域合計で 302,972 千㎥の水を処理し、63,258t の BOD 負荷が除去された。



図－ 11　物質収支

水質等基準値一覧表

1－1） 水質分析に係る法的規制値及び定量下限値一覧表 （豊川、五条川左岸、境川、衣浦西部、矢作川）

令和5年4月1日現在

	項目	下水道法施行令第6条（高級処理）放流水の水質の技術上の基準	水質汚濁防止法第3条第1項	上乗せ基準（水質汚濁防止法第3条第3項）	豊川		五条川左岸			境川		衣浦西部		矢作川			接続点流入水質基準	下水道部定量下限値
					法規制値	豊橋市公害防止指導基準 目標値	法規制値	公害防止協定 基準値	公害防止協定 目標値	法規制値	公害防止協定 基準値	法規制値	半田市環境保全条例 基準値	法規制値	矢水協協定 基準値	西尾市指導基準 目標値		
有害物質（排水基準が適用される物質）	ｶﾄﾞﾐｳﾑ	－	0.03	－	0.03	0.01	0.03	0.003	不検出	0.03	0.003	0.03	－	0.03	－	0.01	0.03	0.003
	全シアン	－	1	－	1	不検出	1	不検出	不検出	1	不検出	1	－	1	－	不検出	1	0.1
	有機りん	－	1	－	1	不検出	1	不検出	不検出	1	不検出	1	－	1	－	不検出	1	0.1
	鉛	－	0.1	－	0.1	0.1	0.1	0.01	不検出	0.1	0.05	0.1	－	0.1	－	0.05	0.1	0.01
	六価クロム	－	0.5	－	0.5	0.05	0.5	0.05	不検出	0.5	0.05	0.5	－	0.5	－	0.05	0.5	0.05
	ひ素	－	0.1	－	0.1	0.05	0.1	0.01	不検出	0.1	0.01	0.1	－	0.1	－	0.05	0.1	0.01
	総水銀	－	0.005	－	0.005	不検出	0.005	0.0005	不検出	0.005	0.0005	0.005	－	0.005	－	0.0005	0.005	0.0005
	ｱﾙｷﾙ水銀	－	不検出	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	－	不検出	－	不検出	不検出	0.0005
	ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ	－	0.003	－	0.003	不検出	0.003	不検出	不検出	0.003	不検出	0.003	－	0.003	－	不検出	0.003	0.0005
	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	不検出	0.1	0.01	0.1	－	0.1	－	－	0.1	0.002
	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	不検出	0.1	0.01	0.1	－	0.1	－	－	0.1	0.002
	ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ	－	0.2	－	0.2	－	0.2	0.02	不検出	0.2	0.02	0.2	－	0.2	－	－	0.2	0.02
	四塩化炭素	－	0.02	－	0.02	－	0.02	0.002	不検出	0.02	0.002	0.02	－	0.02	－	－	0.02	0.002
	1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	0.04	－	0.04	－	0.04	0.004	不検出	0.04	0.004	0.04	－	0.04	－	－	0.04	0.004
	1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	1	－	1	－	1	0.1	不検出	1	0.1	1	－	1	－	－	1	0.1
	ｼｽ1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.4	－	0.4	－	0.4	0.04	不検出	0.4	0.04	0.4	－	0.4	－	－	0.4	0.04
	1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	3	－	3	－	3	1	不検出	3	1	3	－	3	－	－	3	0.002
	1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	0.06	－	0.06	－	0.06	0.006	不検出	0.06	0.006	0.06	－	0.06	－	－	0.06	0.006
	1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	－	0.02	－	0.02	－	0.02	0.002	不検出	0.02	0.002	0.02	－	0.02	－	－	0.02	0.002
	チウラム	－	0.06	－	0.06	－	0.06	0.006	不検出	0.06	0.006	0.06	－	0.06	－	－	0.06	0.006
	ｼﾏｼﾞﾝ	－	0.03	－	0.03	－	0.03	0.003	不検出	0.03	0.003	0.03	－	0.03	－	－	0.03	0.003
	ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ	－	0.2	－	0.2	－	0.2	0.02	不検出	0.2	0.02	0.2	－	0.2	－	－	0.2	0.02
	ベンゼン	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	不検出	0.1	0.01	0.1	－	0.1	－	－	0.1	0.01
	セレン	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	不検出	0.1	0.01	0.1	－	0.1	－	0.05	0.1	0.01
	ほう素	－	海域230 その他10	－	230	－	10	5	2	230	23	230	－	10	－	5	海域230 その他10	0.2
	ふっ素	－	海域15 その他8	－	15	7	8	4	1	15	7	15	－	8	－	4	海域15 その他8	0.1
	1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ	－	0.5	－	0.5	ー	0.5	0.05	不検出	0.5	0.05	0.5	－	0.5	－	－	0.5	0.05
	窒素化合物	－	100	－	100	－	100	50	20	100	50	100	－	100	－	－	380未満	1
その他の物質（排水基準が適用される物質）	pH	5.8以上	海　域5.0～9.0	－	5.8以上	6.0以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.0以上	5.8以上	－	5.8以上	5を越え	－
		8.6以下	その他5.8～8.6		8.6以下	8.5以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	9.0以下	8.6以下	－	8.6以下	9未満	
	BOD	（注1）	160(120)	25(20)	－	10	25(20)	(10)	(10)	－	－	－	25(20)	25(20)	(10)	10	600未満	1
	COD	－	160(120)	25(20)	25(20)	10	－	－	－	25(20)	25(20)	25(20)	25(20)	－	(10)	10	－	1
	SS	40	200(150)	70(50)	70(50)	10	70(50)	(30)	(30)	70(50)	(25)	70(50)	30(20)	70(50)	(10)	10	600未満	1
	n-ﾍｷｻﾝ抽質物質	－	鉱油5	－	鉱油5	鉱油1	鉱油5	鉱油1	鉱油0.5	鉱油5	5	鉱油5	動物油10	鉱油5	－	1	鉱油5	（注2） 5
			動植物油30		動植物油30	動植物油5	動植物油30	動植物油5	動植物油3	動植物油30		動植物油30		動植物油30			動植物油30	
	ﾌｪﾉｰﾙ類	－	5	－	5	0.5	5	0.5	0.5	5	0.5	5	－	5	－	0.5	5	0.5
	銅	－	3	－	3	0.5	3	0.5	0.3	3	0.5	3	－	3	－	0.5	3	0.01
	亜鉛	－	2	－	2	3	2	1	0.2	2	1	2	－	2	－	1	2	0.01
	溶解性鉄	－	10	－	10	5	10	5	1	10	5	10	－	10	－	3	10	0.1
	溶解性マンガン	－	10	－	10	5	10	5	1	10	3	10	－	10	－	3	10	0.1
	全クロム	－	2	－	2	1	2	1	0.2	2	1	2	－	2	－	0.1	2	0.1
	大腸菌群数	3000	(3000)	－	(3000)	1500	(3000)	(3000)	(1500)	(3000)	(3000)	(3000)	(3000)	(3000)	－	300	－	30
	全窒素	（注1）	120(60)	－	120(60)	－	120(60)	(60)	(20)	120(60)	(30)	120(60)	－	120(60)	－	10	240未満	0.5
	全りん	（注1）	16(8)	－	16(8)	－	16(8)	(8)	(1.5)	16(8)	(4)	16(8)	－	16(8)	－	1	32未満	0.1
	ダイオキシン類	10	－	－	10	－	10	1	0.1	－	1	10	－	10	－	－	10	－
その他の物質	水温	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	45℃未満	－
	透視度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	濁度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.2
	残留塩素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.01
	ｱﾝﾓﾆｱ性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.2
	亜硝酸性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.02
	硝酸性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.5
	有機性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
	りん酸態りん	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1
	陰イオン界面活性剤	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.05
	塩化物イオン	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.5
	電気伝導率	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	よう素消費量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	220未満	5
	蒸発残留物	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50
	強熱減量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50

○法規制値について
・法規制値は水質汚濁防止法
・水濁法排水基準のBODは海域及び湖沼以外の公共用水域への排出水に限って適用
・水濁法排水基準のCODは海域及び湖沼への排出水に限って適用
・上乗せ基準のBODは海域及び湖沼以外の公共用水域への排出水に限って適用
・上乗せ基準のCODは海域及び湖沼への排出水に限って適用
　※BOD適用（五条川左岸、矢作川、日光川上流、五条川右岸、新川東部、新川西部）、COD適用（豊川、境川、衣浦西部、衣浦東部、日光川下流）
・接続点流入水質基準のほう素：流域下水道が河川その他の水域を放流先とする場合は10mg/L以下
　流域下水道が海域を放流先とする場合は230mg/L以下
・接続点流入水質基準のふっ素：流域下水道が河川その他の水域を放流先とする場合は8mg/L以下
　流域下水道が海域を放流先とする場合は15mg/L以下
・窒素化合物は、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量（ただし、水濁法排水基準はアンモニア性窒素に0.4を乗じたもの）
（　　）は日間平均値を表す
（注1）下水道法施行令基準のBOD、全窒素、全りんは、第五条第五項第二号に示された処理方法の区分により決定された計画放流水質は浄化センターごとに数値が異なる

○ダイオキシン類について
・ダイオキシン類特別措置法：放流水排出基準=10pg-TEQ/L
・愛知県流域下水道維持管理要綱：接続点流入水質基準=10pg-TEQ/L

○定量下限値について
・有機性窒素においては、定量下限値を定めず、有効桁数2桁にて報告。
（注2）n-ﾍｷｻﾝ抽出物質は地元協定等により、次の浄化センターについては標準の定量下限値より低く設定。五条川左岸、日光川上流、五条川右岸は、0.5mg/L、矢作川は、1mg/L、衣浦東部は、2mg/L、日光川下流は、3.5mg/L。

○単位について
・単位は、mg/Lを用いる。ただし、大腸菌群数：個/cm3、pH：単位なし、水温：℃、透視度・濁度：度、ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類：pg-TEQ/L、電気伝導率mS/m　とする。

１－２） 水質分析に係る法的規制値及び定量下限値一覧表
（衣浦東部、日光川上流、五条川右岸、新川東部、日光川下流、新川西部）

令和5年4月1日現在

	項目	下水道法施行令第6条（高級処理）放流水の水質の技術上の基準	水質汚濁防止法第3条第1項	上乗せ基準（水質汚濁防止法第3条第3項）	衣浦東部		日光川上流		五条川右岸		新川東部	日光川下流			新川西部	接続点流入水質基準	下水道部定量下限値
					法規制値	環境保全計画 目標値	法規制値	環境保全計画 目標値	法規制値	環境保全計画 目標値	法規制値	法規制値	環境保全計画 管理値	環境保全計画 目標値	法規制値		
有害物質（排水基準が適用される物質）	ｶﾄﾞﾐｳﾑ	－	0.03	－	0.03	－	0.03	0.003	0.03	0.003	0.03	0.03	0.015	0.003	0.03	0.03	0.003
	全シアン	－	1	－	1	－	1	不検出	1	不検出	1	1	0.5	不検出	1	1	0.1
	有機りん	－	1	－	1	－	1	不検出	1	不検出	1	1	0.5	不検出	1	1	0.1
	鉛	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	0.1	0.01	0.1	0.1	0.05	0.01	0.1	0.1	0.01
	六価クロム	－	0.5	－	0.5	－	0.5	0.05	0.5	0.05	0.5	0.5	0.25	0.05	0.5	0.5	0.05
	ひ素	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	0.1	0.01	0.1	0.1	0.05	0.01	0.1	0.1	0.01
	総水銀	－	0.005	－	0.005	－	0.005	0.0005	0.005	0.0005	0.005	0.005	0.0025	0.0005	0.005	0.005	0.0005
	アルキル水銀	－	不検出	－	不検出	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.0005
	ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ	－	0.003	－	0.003	－	0.003	不検出	0.003	不検出	0.003	0.003	0.0015	不検出	0.003	0.003	0.0005
	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	0.1	0.01	0.1	0.1	0.05	0.01	0.1	0.1	0.002
	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	0.1	0.01	0.1	0.1	0.05	0.01	0.1	0.1	0.002
	ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ	－	0.2	－	0.2	－	0.2	0.02	0.2	0.02	0.2	0.2	0.1	0.02	0.2	0.2	0.02
	四塩化炭素	－	0.02	－	0.02	－	0.02	0.002	0.02	0.002	0.02	0.02	0.01	0.002	0.02	0.02	0.002
	1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	0.04	－	0.04	－	0.04	0.004	0.04	0.004	0.04	0.04	0.02	0.004	0.04	0.04	0.004
	1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	1	－	1	－	1	0.1	1	0.1	1	1	0.5	0.1	1	1	0.1
	ｼｽ1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.4	－	0.4	－	0.4	0.04	0.4	0.04	0.4	0.4	0.2	0.04	0.4	0.4	0.04
	1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	3	－	3	－	3	1	3	1	3	3	1.5	1	3	3	0.002
	1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	0.06	－	0.06	－	0.06	0.006	0.06	0.006	0.06	0.06	0.03	0.006	0.06	0.06	0.006
	1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	－	0.02	－	0.02	－	0.02	0.002	0.02	0.002	0.02	0.02	0.01	0.002	0.02	0.02	0.002
	チウラム	－	0.06	－	0.06	－	0.06	0.006	0.06	0.006	0.06	0.06	0.03	0.006	0.06	0.06	0.006
	ｼﾏｼﾞﾝ	－	0.03	－	0.03	－	0.03	0.003	0.03	0.003	0.03	0.03	0.015	0.003	0.03	0.03	0.003
	ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ	－	0.2	－	0.2	－	0.2	0.02	0.2	0.02	0.2	0.2	0.1	0.02	0.2	0.2	0.02
	ベンゼン	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	0.1	0.01	0.1	0.1	0.05	0.01	0.1	0.1	0.01
	セレン	－	0.1	－	0.1	－	0.1	0.01	0.1	0.01	0.1	0.1	0.05	0.01	0.1	0.1	0.01
	ほう素	－	海域230 その他10	－	230	－	10	2	10	2	10	230	115	2	10	海域230 その他10	0.2
	ふっ素	－	海域15 その他8	－	15	－	8	1	8	1	8	15	7.5	1	8	海域15 その他8	0.1
	1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ	－	0.5	－	0.5	－	0.5	0.05	0.5	0.05	0.5	0.5	0.25	0.05	0.5	0.5	0.05
	窒素化合物	－	100	－	100	－	100	20	100	20	100	100	50	20	100	380未満	1
その他の物質（排水基準が適用される物質）	pH	5.8以上	海 域5.0～9.0	－	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5.8以上	5を越え	－
		8.6以下	その他5.8～8.6		8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	8.6以下	9未満	
	BOD	（注1）	160(120)	25(20)	－	20	25(20)	(10)	25(20)	(10)	25(20)	－	(10)	(10)	25(20)	600未満	1
	COD	－	160(120)	25(20)	25(20)	20	－	－	－	－	－	25(20)	(20)	(20)	－	－	1
	SS	40	200(150)	70(50)	70(50)	25(20)	70(50)	(25)	70(50)	(25)	70(50)	70(50)	(25)	(25)	70(50)	600未満	1
	n-ﾍｷｻﾝ抽質物質	－	鉱油5	－	鉱油5	鉱油2	鉱油5	鉱油0.5	鉱油5	鉱油0.5	鉱油5	鉱油5	17.5	3.5	鉱油5	鉱油5	（注2） 5
			動植物油30		動植物油30	動植物油10	動植物油30	動植物油3	動植物油30	動植物油3	動植物油30	動植物油30			動植物油30	動植物油30	
	ﾌｪﾉｰﾙ類	－	5	－	5	－	5	0.5	5	0.5	5	5	2.5	0.5	5	5	0.5
	銅	－	3	－	3	－	3	0.3	3	0.3	3	3	1.5	0.3	3	3	0.01
	亜鉛	－	2	－	2	－	2	0.2	2	0.2	2	2	1	0.5	2	2	0.01
	溶解性鉄	－	10	－	10	－	10	1	10	1	10	10	5	1	10	10	0.1
	溶解性マンガン	－	10	－	10	－	10	1	10	1	10	10	5	1	10	10	0.1
	全クロム	－	2	－	2	－	2	0.2	2	0.2	2	2	1	0.2	2	2	0.1
	大腸菌群数	3000	(3000)	－	(3000)	－	(3000)	(1500)	(3000)	(1500)	(3000)	(3000)	(1500)	(1500)	(3000)	－	30
	全窒素	（注1）	120(60)	－	120(60)	－	120(60)	(20)	120(60)	(20)	120(60)	120(60)	(30)	(10)	120(60)	240未満	0.5
	全りん	（注1）	16(8)	－	16(8)	－	16(8)	(1.5)	16(8)	(1.5)	16(8)	16(8)	(4)	(1)	16(8)	32未満	0.1
	ダイオキシン類	10	－	－	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10	－
その他の物質	水温	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	45℃未満	－
	透視度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	濁度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.2
	残留塩素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.01
	ｱﾝﾓﾆｱ性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.2
	亜硝酸性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.02
	硝酸性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.5
	有機性窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
	りん酸態りん	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1
	陰イオン界面活性剤	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.05
	塩化物イオン	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.5
	電気伝導率	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	よう素消費量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	220未満	5
	蒸発残留物	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50
	強熱減量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50

２） 汚泥分析に係る法的規制値等及び定量下限値一覧表

令和5年4月1日現在

項　目	脱水汚泥				焼却灰					公社下水道部定量下限値			（参考）			
	成分試験	溶出試験			成分試験		溶出試験			成分試験	溶出試験					
	下水道法施行令 ①	土壌環境基準 ②	廃掃法 ③	有効利用に係る取扱要領 ④	下水道法施行令 ①	ダイオキシン類対策特別措置法 ⑦	土壌環境基準 ②	廃掃法 ③	有効利用に係る取扱要領 ④	①	②	③④	肥料取締法 ⑤	リサイクル資材評価制度 ⑥	農用地の土壌汚染防止等に関する法律 ⑧	⑨
pH	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
TS	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1%	－	－	－	－	－	－
含水率	85	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1%	－	－	－	－	－	－
VTS	－	－	－	－	15	－	－	－	－	0.1%	－	－	－	－	－	－
CST	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1sec	－	－	－	－	－	－
アルカリ度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	20	－	－	－	－	－	－
全窒素	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1000	－	－	*	－	－	－
全りん	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	－	*	－	－	－
ｶﾘｳﾑ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	－	*	－	－	－
ｶﾙｼｳﾑ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	－	*	－	－	－
ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.5	－	－	－	－	－	－
ｶﾄﾞﾐｳﾑ	－	0.01	0.09	0.09	－	－	0.01	0.09	0.09	0.2	0.003	0.003	0.0005	0.01	－	0.4mg/kg米未満
全ｼｱﾝ	－	不検出	1	1	－	－	不検出	1	1	10	0.1	0.1	－	不検出	－	－
有機りん	－	不検出	1	1	－	－	不検出	1	1	5	0.1	0.1	－	不検出	－	－
鉛	－	0.01	0.3	0.3	－	－	0.01	0.3	0.3	5	0.01	0.05	0.01	0.01	－	－
六価ｸﾛﾑ	－	0.05	1.5	1.5	－	－	0.05	1.5	1.5	5	0.05	0.05	－	0.05	－	－
ひ素	－	0.01	0.3	0.3	－	－	0.01	0.3	0.3	1	0.01	0.01	0.005	0.01	－	15
総水銀	－	0.0005	0.005	0.005	－	－	0.0005	0.005	0.005	0.01	0.0005	0.0005	0.0002	0.0005	－	－
アルキル水銀	－	不検出	不検出	不検出	－	－	不検出	不検出	不検出	0.05	0.0005	0.0005	－	不検出	－	－
ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ	－	不検出	0.003	0.003	－	－	不検出	0.003	0.003	0.1	0.0005	0.0005	－	不検出	－	－
ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.03	0.1	0.1	－	－	0.03	0.1	0.1	－	0.002	0.002	－	0.03	－	－
ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.01	0.1	0.1	－	－	0.01	0.1	0.1	－	0.002	0.002	－	0.01	－	－
ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ	－	0.02	0.2	0.2	－	－	0.02	0.2	0.2	－	0.02	0.02	－	0.02	－	－
四塩化炭素	－	0.002	0.02	0.02	－	－	0.002	0.02	0.02	－	0.002	0.002	－	0.002	－	－
クロロエチレン	－	0.002	－	－	－	－	0.002	－	－	－	0.002	－	－	－	－	－
1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	0.004	0.04	0.04	－	－	0.004	0.04	0.04	－	0.004	0.004	－	0.004	－	－
1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.1	1	1	－	－	0.1	1	1	－	0.1	0.1	－	0.1	－	－
ｼｽ1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.04	0.4	0.4	－	－	0.04	0.4	0.4	－	0.04	0.04	－	0.04	－	－
1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	0.04	－	－	－	－	0.04	－	－	－	0.04	－	－	－	－	－
1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	1	3	3	－	－	1	3	3	－	0.002	0.002	－	1	－	－
1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	0.006	0.06	0.06	－	－	0.006	0.06	0.06	－	0.006	0.006	－	0.006	－	－
1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	－	0.002	0.02	0.02	－	－	0.002	0.02	0.02	－	0.002	0.002	－	0.002	－	－
ﾁｳﾗﾑ	－	0.006	0.06	0.06	－	－	0.006	0.06	0.06	－	0.006	0.006	－	0.006	－	－
ｼﾏｼﾞﾝ	－	0.003	0.03	0.03	－	－	0.003	0.03	0.03	－	0.003	0.003	－	0.003	－	－
ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ	－	0.02	0.2	0.2	－	－	0.02	0.2	0.2	－	0.02	0.02	－	0.02	－	－
ﾍﾞﾝｾﾞﾝ	－	0.01	0.1	0.1	－	－	0.01	0.1	0.1	－	0.01	0.01	－	0.01	－	－
1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ	－	0.05	0.5	0.5	－	－	0.05	0.5	0.5	－	0.05	0.05	－	0.05	－	－
セレン	－	0.01	0.3	0.3	－	－	0.01	0.3	0.3	1	0.01	0.01	－	0.01	－	－
ほう素	－	1	－	－	－	－	1	－	－	10	－	－	－	1	－	－
ふっ素	－	0.8	－	－	－	－	0.8	－	－	10	－	－	－	0.8	－	－
銅	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	－	*	－	－	125
亜鉛	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	*	－	120	－
鉄	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10	－	－	－	－	－	－
マンガン	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－
全クロム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	－	0.05	－	－	－
ニッケル	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	0.03	－	－	－
アルミニウム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－
全硫黄	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1%	－	－	－	－	－	－
発熱量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	500J/gDS	－	－	－	－	－	－
炭素窒素比	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	**	－	－	－
ダイオキシン類	－	－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
単位	%	mg/L	mg/L	mg/L	%	ng/g	mg/L	mg/L	mg/L	mg/KgDS	mg/L	mg/L	%/DS	mg/L	mg/kgDS	mg/kgDS

*：全窒素、リン酸、ｶﾘｳﾑについては、記載義務がある。また、銅300mg/kg、亜鉛900mg/kg、石灰150g/kg以上あれば保証表への記載義務が発生。
（肥料取締法第十七条第一項第三号の規定に基づき肥料取締法第四条第一項第三号に掲げる普通肥料の保証票その含有量を記載する主要な成分を定める件（平成12年農林水産省告示96号））

**：炭素窒素比については、記載義務がある。（肥料取締法施行規則第十一条の二　（昭和25年農林省令第64号））

各事業所汚泥等搬出形態一覧

	豊川	五条川左岸	境川	衣浦西部	矢作川	衣浦東部	目光川上流	五条川右岸	新川東部	目光川下流	新川西部
焼却灰	○	○		○	○						
脱水汚泥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

①：下水道法施行令（昭和34年政令147号）第13条の三第1項第3号二
②：土壌の汚染に係る環境基準について（平成3年環境庁告示46号）
③：金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令（昭和48年総理府令5号）　別表第1（産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準）
④：民間企業等を活用した下水汚泥焼却灰の有効利用に係る取扱要領の改訂について（平成14年3月）
⑤：肥料取締法に基づき普通肥料の公定規格を定める件（昭和61年農林水産省告示284号）
⑥：愛知県リサイクル資材評価制度（あいくる制度）：リサイクル資材について予め評価基準を公表し、製造業者からの申請を受けて評価基準に適合するものを認定し、県の公共工事で率先利用する愛知県の制度。
⑦：ダイオキシン類対策特別措置法施行規則
⑧：農用地における土壌中の重金属等の蓄積防止に係る管理基準とその運用（対象は散布先の土壌）
⑨：農用地の土壌の汚染防止等に関する法律（対象は散布先の土壌のうち田に限る、米）

３）－１　悪臭防止法規制基準及び定量下限一覧表

令和5年4月1日現在

規制地域区分		豊川	五条川左岸			境川		衣浦西部	矢作川		衣浦東部	日光川上流				五条川右岸			新川東部	日光川下流		新川西部	定量下限(下水道部)		定量下限(下水道部)
		法規制値	法規制値	公害防止協定		法規制値	公害防止協定	法規制値	法規制値	西尾市公害防止指導基準	法規制値	法規制値		環境保全計画書		法規制値	環境保全計画書		法規制値	法規制値	環境保全計画書	法規制値	五条川左岸		
項目＼臭気強度		第3種地域(3.5)	第2種地域(3)	基準値(1.5)	目標値(1.0)	第3種地域(3.5)	第2種地域(3)	第3種地域(3.5)	第1種地域(2.5)	目標値(2.5)	第3種地域(3.5)	第1種地域(2.5)	第2種地域(3)	目標値(2.5)	目標値(3)	第3種地域(3.5)	基準値(2.5～3.0)	目標値	第2種地域(3)	第3種地域(3.5)	目標値(2.5)	第1種地域(2.5)	(1)	(1.5)	
敷地境界	(22項目)											西境界 南境界	東境界 北境界	西境界 南境界	東境界 北境界								(単位:ppm)		
	アンモニア	－	2	0.3	0.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1	0.3	
	メチルメルカプタン	－	0.004	0.0003	0.0001	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0001	0.0003	
	硫化水素	－	0.06	0.002	0.0005	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0005	0.002	
	硫化メチル	－	0.05	0.0005	0.0001	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0001	0.0005	
	二硫化メチル	－	0.03	0.001	0.0003	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0003	0.001	
	トリメチルアミン	－	0.02	0.0004	0.0001	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0001	0.0004	
	アセトアルデヒド	－	0.1	0.005	0.002	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.002	0.005	
	プロピオンアルデヒド	－	0.1	0.005	0.002	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.002	0.005	
	ノルマルブチルアルデヒド	－	0.03	0.0009	0.0003	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0003	0.0009	
	イソブチルアルデヒド	－	0.07	0.003	0.0009	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0009	0.003	
	ノルマルバレルアルデヒド	－	0.02	0.002	0.0007	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0007	0.002	
	イソバレルアルデヒド	－	0.006	0.0005	0.0002	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0002	0.0005	
	イソブタノール	－	4	0.05	0.01	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.01	0.05	
	酢酸エチル	－	7	0.6	0.3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.3	0.6	
	メチルイソブチルケトン	－	3	0.3	0.2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.2	0.3	
	トルエン	－	30	2	0.9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.9	2	
	スチレン	－	0.8	0.07	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.03	0.07	
	キシレン	－	2	0.2	0.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.1	0.2	
	プロピオン酸	－	0.07	0.006	0.002	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.002	0.006	
	ノルマル酪酸	－	0.002	0.0002	0.00007	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.00007	0.0002	
	ノルマル吉草酸	－	0.002	0.0002	0.0001	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0001	0.0002	
	イソ吉草酸	－	0.004	0.0002	0.00005	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.00005	0.0002	
	臭気指数	18	－	－	－	18	15	18	12	12	18	12	15	12	15	18	12	10	15	18	12	12	10		
放流水	(4項目)																								(単位:mg/L)
	メチルメルカプタン	－	0.003	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			0.001
	硫化水素	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			0.0005
	硫化メチル	－	0.07	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			0.005
	二硫化メチル	－	0.09	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			0.01
	臭気指数	34	－	－	－	34	31	34	28	28	34	28	31	28	31	34	－	－	31	34	28	28			3

３）－２　悪臭防止法規制基準（中継ポンプ場）

令和5年4月1日現在

規制地域区分	衣浦西部	矢作川				衣浦東部			日光川下流		
	亀崎ポンプ場	矢作川右岸幹線中継ポンプ場		幡豆幹線中継ポンプ場	幸田幹線中継ポンプ場	見合ポンプ場	新高取橋ポンプ場	田尻ポンプ場	弥富ポンプ場	津島ポンプ場	佐織ポンプ場
	半田市亀崎町1丁目	西尾市西浅井町古切戸		西尾市一色町味浜屋敷割	岡崎市福岡町字西後田	碧南市見合町1丁目	高浜市豊田町	碧南市田尻町1丁目	弥富市鎌島2丁目	津島市鹿伏兎町西永和	愛西市古瀬町川東
	法規制値	法規制値	西尾市公害防止指導基準値(目標値)	法規制値	法規制値	法規制値	法規制値	法規制値	法規制値	法規制値	法規制値
	県告示第378号	県告示第378号		県告示第378号	岡崎市告示第357号	県告示第378号	県告示第378号	県告示第378号	県告示第378号	県告示第378号	県告示第378号
	H18年4月28日(注1)	H18年4月28日(注1)	H18年10月1日	H18年4月28日(注1)	H17年11月25日(注2)	H18年4月28日(注1)	H18年4月28日(注1)	H18年4月28日(注1)	H18年4月28日(注1)	H18年4月28日(注1)	H18年4月28日(注1)
項目＼地域区分	第2種地域	第3種地域		第1種地域	第2種地域	第3種地域	第3種地域	第2種地域	第3種地域	第3種地域	第3種地域
敷地境界　臭気指数	15	18	12	12	15	18	18	15	18	18	18

(注1) H18年10月1日施行。
(注2) H20年4月1日施行。

S47年6月7日　環大特第31号
第3　規制対象
法による規制の対象は、工場その他の事業場であること(法第3条)。したがって、自動車、航空機、船舶等の輸送用機械器具、建設工事、しゅんせつ、埋め立て等のために一時的に設置される作業場、下水道の配水管および排水渠その他一般に事業場の通年に含まれないものは、本法による規制の対象とならないから留意されたいこと。

4） 排ガス等の基準値、定量下限値等一覧表

令和5年4月1日現在

○汚泥焼却設備

	豊川						五条川左岸			衣浦西部						矢作川							公社定量下限値	備　考
焼却炉設置年月日	H3.7.1（1号炉）		H10.9.1（2号炉）		H22.6.1（3号炉）		H11.2.20			H7.3.15（1号炉）		H12.5.1（2号炉）		R2.1.20（3号炉）		H7.2.1（1号炉）		H12.3.15（2号炉）		H18.1.30（3号炉）		西尾市指導基準値（目標値）		
焼却能力	1,100kg/h		1,667kg/h		2,917kg/h		2,083kg/h			1,042kg/h		2,083kg/h		2,500kg/h		1,458kg/h		3,958kg/h		3,958kg/h				
規制	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	基準値	指導基準値	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	公害防止協定基準値	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法			
項　目																								
硫黄酸化物（K値）（ppm）	8.76	—	8.76	—	8.76	—	9.0 (495)	—	30	1.75	—	1.75	—	1.75	—	17.5	—	17.5	—	17.5	—	3	1	愛環協の表示下限値を定量下限値とする。
窒素酸化物（ppm）	250	—	250	—	250	—	250	—	150	250	—	250	—	250	—	250	—	250	—	250	—	—	4	愛環協の表示下限値を定量下限値とする。
塩化水素（mg/Nm^3）	700	—	700	—	700	—	700	—	32	700	—	700	—	700	—	700	—	700	—	700	—	—	1	愛環協の表示下限値を定量下限値とする。
ばいじん（g/Nm^3）	0.25	—	0.15	—	0.08	—	0.08	—	0.04	0.25	—	0.08	—	0.08	—	0.25	—	0.08	—	0.08	—	—	0.002	愛環協の表示下限値を定量下限値とする。
全水銀（μg/Nm^3）	50	—	50	—	50	—	50	—	30	50	—	50	—	30	—	50	—	50	—	50	—	—	2	ガス状水銀、粒子状水銀の定量下限値は各1μg/Nm^3。
ダイオキシン類（ng-TEQ/m^{3}N）	—	10	—	5	—	1	—	1	0.1	—	10	—	1	—	1	—	10	—	1	—	1	—	—	—

○汚泥燃料化施設（愛知衣浦バイオ株式会社）

	衣浦東部		
設置年月日	H22.10.15		
能力	4,583kg/h		
規制	大気汚染防止法による規制基準	ダイオキシン類対策特別措置法	環境保全計画基準値
項　目			
硫黄酸化物（K値）（ppm）	1.75	—	1.17
窒素酸化物（ppm）	250	—	187
塩化水素（mg/Nm^3）	700	—	700
ばいじん（g/Nm^3）	0.04	—	0.04
ダイオキシン類（ng-TEQ/m^{3}N）	—	0.1	0.1

※硫黄酸化物の濃度規制値の（）は参考算出値

5） 騒音・振動規制基準値等一覧表

令和5年4月1日現在

○騒音における基準値等

（単位:デシベル）

規制区域区分	豊川	五条川左岸	境川	衣浦西部	矢作川		衣浦東部		日光川上流		五条川右岸		新川東部	日光川下流		新川西部	定量下限
	豊橋市条例 工業専用地域	公害防止協定	公害防止協定	県条例 工業専用地域	県条例 準工業地域	西尾市公害防止指導基準 準工業地域	県条例 工業専用地域	環境保全計画書	環境保全計画書		県告示	環境保全計画書	県告示	環境保全計画書		県告示	
時間の区分	基準値	基準値	基準値	基準値	基準値	目標値	基準値	計画値	基準値	目標値	基準値	目標値	基準値	基準値・管理値	目標値	基準値	
昼間（午前8時から午後7時）	75以下	45以下	50以下	75以下	65以下	60以下	75以下	70以下	60以下	50以下	60以下	50以下	60以下	60以下	55以下	70以下	30
朝（午前6時から午前8時）夕（午後7時から午後10時まで）	75以下	40以下	45以下	75以下	60以下	55以下	75以下	70以下	55以下	50以下	55以下	50以下	55以下	55以下	50以下	65以下	30
夜間（午後10時から翌日の午前6時まで）	70以下	40以下	40以下	70以下	50以下	45以下	70以下	65以下	50以下	50以下	50以下	50以下	50以下	50以下	45以下	60以下	30

○振動における基準値等

（単位:デシベル）

規制区域区分	豊川	五条川左岸	境川	衣浦西部	矢作川		衣浦東部		日光川上流		五条川右岸		新川東部	日光川下流		新川西部	定量下限
	豊橋市条例 工業専用地域	公害防止協定	公害防止協定	県条例 工業専用地域	県条例 準工業地域	西尾市公害防止指導基準 準工業地域	県条例 工業専用地域	環境保全計画書	環境保全計画書		県告示	環境保全計画書	県告示	環境保全計画書		県告示	
時間の区分	基準値	基準値	基準値	基準値	基準値	目標値	基準値	計画値	基準値	目標値	基準値	目標値	基準値	基準値・管理値	目標値	基準値	
昼間（午前7時から午後8時まで）	75以下	60以下	60以下	75以下	65以下	60以下	75以下	70以下	65以下	55以下	65以下	55以下	65以下	65以下	55以下	70以下	30
夜間（午後8時から翌日の午前7時まで）	70以下	55以下	55以下	70以下	60以下	55以下	70以下	65以下	60以下	55以下	60以下	55以下	60以下	60以下	55以下	65以下	30

県告示:昭和46年愛知県告示第800号
県条例:県民の生活環境の保全等に関する条例

6） 水質数値の取り扱い方法

（1） 定量下限値未満の数値について

① 定量下限値未満の数値は「＜定量下限値」と記載する。

（2） 端数調整について

① 端数は、JIS Z8401.2.c）の規定に基づき四捨五入により丸める。

（3） 平均値について

① 定量下限値未満については、数値を０として平均値を算出する。

② 年平均値は、月平均を表示している場合は月平均値の年間平均の値とし、それ以外の場合は測定期間内全検体の年間平均とする。

③ 透視度の＞ 100 については、数値を 100 として平均値を算出する。ただし測定期間内全検体において、＞ 100 であれば平均値は＞ 100 と記載する。